山びこ

Vol. 37（2020.3.31）

2019年度下期
イベント実績

「木育（mokuiku）」とは
○子どもをはじめとするすべての人が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』取組です！

① 2019.10.12(土)「北海道　割箸の森」植樹活動（遠軽町）

■溝端紙工印刷(株)(本社：和歌山県)と遠軽町は、遠軽町に所在する同社の割箸(わりばし)工場で、北海道産トドマツを原料とした割箸を製造してい縁から、町が所有する森林の一部を「北海道割箸の森」と命名し、植樹・育樹等の森林整備を行う協定を、2019年10月11日に締結しました。
【コメント】溝端社長：「35～40年後に、この森のトドマツで製品が造れるよう頑張りたい」
佐々木町長：「面積の8割を森林が占める遠軽町にとって大変うれしいこと」
■翌１２日には、溝端社長をはじめ道内外から来られた同社社員や関係先の皆さんにより、トドマツ400本🌲の植樹活動が行われ、「いつか、この木で“割箸”を…」との想いが共有されました！

植樹

■主催
☞溝端紙工印刷(株)
☞遠軽町
■後援・協力
☞北海道水産林務部
☞北海道オホーツク総合振興局西部森林室
☞遠軽地区森林組合
■参加者
☞５３名(うちｽﾀｯﾌ１８名)
溝端印刷紙工(株)社員等
■メニュー
☞植樹指導
☞植樹活動（ﾄﾄﾞﾏﾂ400本）

② 2019.10.15(火)「清流の里」支援事業（西興部村）

■障がい者支援施設「清流の里」利用者と上興部小学校の全児童を対象とした「木工作教室」を開催しました。施設利用者と児童のグループが木の端材や小枝、どんぐり・イガ栗など木の実を材料として、くじ引きで決めた「🌊海の生き物」「⛰山の生き物」「🍲食べもの」をテーマに、イメージを膨らませ協同で取り組む中、発想が豊かで次々とアイデアを繰り出す児童も。職員や先生も熱中し、クオリティーの高い作品が続出！
■作品発表では、児童から「協力して一つの作品を作り上げることができて楽しかった」「他にも色々なことを一緒にやってみたい」との感想が聞かれるなど、清流の里と上興部小学校の皆さんの絆が深まり合った交流の場となりました！

木工作体験

■主催
☞障がい者支援施設「清流の里」（西興部村）
■後援・協力
☞北海道オホーツク総合振興局西部森林室（東部・西部森林室）
☞西興部村立上興部小学校
■参加者
☞２６名(うちｽﾀｯﾌ　７名)
「清流の里」利用者、小学校児童・教員
■メニュー
☞木工作体験
☞作品発表

③ 2019.10.19(土)「ピアノの森」育樹祭・木製楽器づくり（遠軽町）

■2016年3月に「アカエゾマツ人工林材の高付加価値化」「需要の拡大」「知名度の向上」「地域住民等との木育活動の推進」等を目的として、北見木材(株)・遠軽町・オホーツク総合振興局の３者が、「ピアノの森」の設置に関する協定を締結し、これまで育樹等の取組を継続してきました。
■2019年は、遠軽町にある児童自立支援施設「北海道家庭学校」の児童生徒が、「ピアノの森」に設定された遠軽町有林で「育樹祭」（枝打ち）を体験した後、アフリカの民族楽器で“親指ピアノ”とも呼ばれる「カリンバ」🎹を製作しました。
■全員で『きらきらぼし』を演奏すると、「きれいな音で驚いた」との声が聞かれ、その場に居た誰しもが、心癒やされる音色に魅了されました！

育樹（枝打ち）
木製楽器製作

■主催
☞北見木材(株)・遠軽町・北海道オホーツク総合振興局
■後援・協力
☞ヤマハ(株)・社会福祉法人北海道家庭学校・オホーツク西部地区指導林家連絡協議会
■参加者
☞５０名(うちｽﾀｯﾌ２３名)
遠軽家庭学校の児童・生徒
■メニュー
☞育樹祭（枝打ち）
☞木製楽器「カリンバ」製作・演奏

④ 2019.12.10(火) 中湧別小学校「木育教室」（湧別町）

■2019年度も、関係市町教育委員会・学校や先生方のご協力をいただき、５つの小学校(小向小学校(紋別市)、沙留小学校(興部町)、沢木小学校(雄武町)、白滝小学校(遠軽町)、中湧別小学校(湧別町))で、「木育教室」を開催しました。
■中湧別小学校では、紙芝居「木に関するお話」で、木から木材や製品が作られるまでを学んだ後、休憩時間も惜しみ、道有林で採取した松ぼっくりや木の実、木の端材を使って木工作品を製作し、森林をより身近に感じてもらうことができました。
■「栗のイガの痛さ」「松ぼっくりの大きさ」に触れたり、初めて“のこぎり”を使った子もいて、大興奮のうちに、貴重な経験重ね、最後は、自分の作品を見つめながら、満足そうな笑顔☺でした！

木工作体験

■主催
☞湧別町立中湧別小学校
■後援・協力
☞北海道オホーツク総合振興局西部森林室
■参加者
☞１９名(うちｽﾀｯﾌ　７名)
■メニュー
☞紙芝居「木に関するお話」
☞木工作体験
☞作品発表

⑤ 2020.1.18(土)～19日(日)「木育ひろば」in チ・カ・ホ（札幌市）

■チ・カ・ホに「ピアノの森」協定３者（北見木材(株)・遠軽町・オホーツク総合振興局）によるブースを設営し、「ピアノの森」に関するパネル・アカエゾマツ・ピアノ響板の展示、木製ピアノ型オルゴールの製作体験などを実施しました。
■響板の材質を、木材のほか発泡スチロール・ダンボール・鉄などに変えた場合の音の比較をするコーナーでは「こんなに音が違うんだね」「木の温もりを感じる」などの感想をいただきました。
■木製ピアノ型オルゴールづくりでは、各日先着１５名限りということもあり、開始早々予約が殺到するなど、スタッフも“うれしい悲鳴”！
■「ピアノの森」展示ブースでは、二日間で484名ものご来場があったとのことです。ヾ(＾ｖ＾)k

ピアノ響板展示
木製オルゴール製作

■主催
☞北海道水産林務部
■後援・協力
☞北見木材(株)
☞遠軽町
☞北海道オホーツク総合振興局（東部・西部森林室）
■参加者
☞４９６名(うちｽﾀｯﾌ12名)
■メニュー
☞「ピアノの森」協定パネル展示
☞ピアノ響板展示
☞木製オルゴール製作体験

北海道の森林づくり
シンボルキャラクター
【芽森（めもりー）】

○西部森林室では、子どもたちに森林の大切さを理解してもらうために、森林環境教育に取り組む小学校等への支援を行っています。

【北海道オホーツク総合振興局西部森林室】
担当：主査（木育推進）
〒098-1607　紋別郡興部町字興部708　TEL:0158-82-2158

開催日決定

第44回 全国育樹祭 in 北海道 2021
つなごう未来へ　この木　この森　この緑
令和３年 10月９日(土)、10月10日(日)

けんいきもくいく
圏域木育フェスタ
森づくりや木とふれあうイベントに参加しよう！

木育関係施設を活かした、
木とふれあう木育体験・
緑に親しむ育樹活動を、
“木の王国オホーツク”で
体感しましょう！

HPでCheck！